

平成28年度 戸隠公民館運営審議会

1 日時 平成29年2月16日(木) 午前10時から午前11時15分まで

2 場所 戸隠公民館 研修室

3 出席者 委員 5名 (欠席 2名) 事務局 2名

4 傍聴人 なし

5 会議事項

- (1) 平成28年度公民館事業の実施状況について
- (2) 平成29年度戸隠公民館事業計画について
- (3) その他

6 議事録(委員発言部分)

- (1) 平成28年度戸隠公民館事業の実施状況について
(特になし)

- (2) 平成29年度戸隠公民館事業の計画について
岡本委員

何点かお願いがあります。

一点目が、29年度の事業の見通しの中で、「秋のおはなし会」の予定があるが、住自協の「子どもフェスティバル」も同じ時期に入っていて、昨年もそうだったが、住自協の事業と期日が重なることがあり、子どもに声掛けが出来にくいことがあったので、期日を確認していただくとありがたい。

二点目が、「すこやか学級」で中学生が赤ちゃんをもつ親御さんと関わりを持たせていただいたりとか、地区運動会で子どもたちが活躍する場を与えていただけて本当にありがたいと思っている。戸隠は、一つにまとまっている地域なので、子どもたちと地域が関わることを大事にしていきたいなと学校は思っていて、公民館も学社連携ということで進められていることもありますが、中学校と連携する内容のものが、来年度は単発の公民館事業となる話がありました。単発でもいいのですが、通して学社連携というところは押さえていながら、担当者が変わっても継続できるように申し送っていただくとありがたい。

三点目ですが、なかなかお子さんが講座に集まらないという話があったが、例えば、「おはなし会」だったら、読書旬間の時に学校を会場として公民館事業をやっていただくと、もっと公民館のことを子どもたちも理解できるし、公民館もたくさん子どもたちとかかわれるし、学校もそういった意味で開放できていいのではないかと思う。

前任の学校の地域では、公民館で「俳句教室」などを開催していて、教室の1回を小学校で開催してもらって地域の方々と子どもたちが一緒に俳句を作ることをしてきた。そういったことをすることによってもっと活性化するのではないかと思う。

越志委員

食育の関係で公民館に調理室がないという話があったが、旅館組合では農村環境改善センターを会場に毎年2回料理教室を開催していて、お願いして無料で使用させてもらっている。センターで公民館講座の食育ということでできれば面白いと思う。

例えば、2月14日はバレンタインデーが有名だが、「やしょうま」の日でもあり、宝光社地区では、お地藏さんの所に自分の家で作った「やしょうま」を差し上げて、他の人の作った「やしょうま」を頂いてくるということをやっているが、今年は作った家が3軒位しかなくて、伝統文化も廃れてきている感じがある。

食育と伝統文化の内容で是非、公民館講座を開催していただければと思う。

岡本委員

「すこやか学級」でもおやきを1回作ったが、その時も調理器具が揃ってなくて大変だったので、農村環境改善センターを使用すればもっと安全にできるのではないかなと思う。

越志委員

農村環境改善センターには天井に鏡が付いていて、講師の手元が見えるようになっている。料理教室をやるために作ってあるような所で、すごくいい。和室もあるし試食もできる。

羽場委員

何年か前に公民館の講座で、(公民館の隣の)地質化石博物館でも料理教室をやりましたね。

岡本委員

「やしょうま」などは学校で作ってもらって、地域の方たちが作っているものを子どもたちがなんとなく感じて、見て、やっていければと思う。

越志委員

「やしょうま」作りは、前は分館行事でやることがあった。今は地域公民館でやっている。

羽場委員

地域の昔からの伝統食文化を子どもたちに伝えてもらいたい。若い人達でも知らない人が多い。

越志委員

2月10日に神社に行って弓を放つという「山ノ神講」という行事があるが、今はほとんどなくなっている。どういう経緯でなくなったのかは分からないが、山で仕事をしていた人達の行事とすれば、宝光社地区、中社地区、上楠川地区だけかもしれない。

市川委員

「やしょうま」も昔は作って近所で交換し合っていた。今は作らない家の方が多くなっていて、なかなか上手くは出来ないけれど、その時期になると作らないといけないと思う。

羽場委員

農村環境改善センターを使用して公民館講座ができれば、(場所的にも支所の近くで)人が集まると思う。

(3) その他

(特になし)